



おにぎり通信

2025年1月18日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、東京駅
周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

毎月18日は観音の縁日で、本日1月18日は初観音です。「観音」
という名は、苦しんで「音」声をあげている世の中の多くの人を、よ
く「観」察して救いの手を差し伸べるところからきています。観音の
名を心から称えることで、七難（火・水・暴風・刀杖（武器）・
鬼・枷鎖（束縛）・怨賊（盗賊））から救われ、三毒（貪（むさぼ
り）・嗔（いかり）・痴（おろかさ））から解き放たれるとされます。

人のあらゆる苦しみを救う観音は広く親しまれており、本尊とする
浅草寺をはじめ、清水寺や法隆寺など、多くの寺で菩薩像が祀られ、
33の姿に変化して人々を救う観音菩薩に因んだ三十三カ所霊場が
日本各地にあります。色々ある観音菩薩の1つがたくさん手のある
「千手観音」です。実際の手の数は40本で、それぞれ25ずつの
世界を救うので、（無限を表す）千の世界に手が差し伸べられます。
あらゆる手を使って人間の願いを満足させようとしています。

福祉行動を希望の方は、おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、お
にぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動
の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階



おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい

【ホームレスでいること】

昨年8月に発売された「ホームレスでいること」は、2003年から都内にある公園のブルーテント村に住んでいる、いちむらみさこさんが書いた本です。以下は、その本からの一節です。

「自らの方法で自分たちは生きることを実践しているのがテント村だと思う。もちろん、助け合いがあっても、みんなが仲がよいわけではないので対立も起こるし、いろいろと問題も多い。それでもここに住みつづけたいという人がほとんどだ。」／「『自分はここにいてもいい』という感覚をほんの少しでも自分でつかめる場が安心できる場だ。」／「公園や路上のほかのホームレスたちも、ホームレスでいつづけている理由はそれぞれちがっても、みな、生きるためにここにいる。この生活のすべてに満足しているわけではないとしても、今、居る場所に安全に、安心していられるように工夫しながら日々を過ごしている。」／「人は誰でも生きるために眠る。眠りにつく時、この地球上のどこかに、横たえた体ひとつ分の面積を占めることになる。地球の上に眠る。地球は誰のものでもない。わたしの体がここにあるということは、土地の所有とはかかわっていない。この地球の地面を誰かが『所有する』とはどういうことだろうか。土地の所有の意識は、街に寝ているホームレスを、勝手に占拠しているとみる意識につながり、ホームレスの存在を不安定にする。」

日付	19日 (日)	20日 (月)	21日 (火)	22日 (水)	23日 (木)	24日 (金)	25日 (土)	26日 (日)
東京都 千代田区	 曇のち雨 9/1 70%	 晴一時雨 13/5 70%	 晴のち曇 13/4 40%	 晴時々曇 12/4 20%	 曇時々晴 13/4 30%	 晴一時雨 13/4 50%	 晴時々雪か雨 11/2 50%	 晴時々曇 12/3 40%



よつや
四ツ谷おにぎり仲間

れんらくさき
連絡先

なかま

ちよだくこうじまち
千代田区麹町6-5-1

れんらくかのうじかん
連絡可能時間

せい
聖イグナチオ教会

まいしゅうどようび
毎週土曜日午後3時～6時